

令和 6 年 度

事業報告書

社会福祉法人 熊石敬愛会

特別養護老人ホームくまいし荘指定介護老人福祉施設

くまいし荘短期入所生活介護事業所

熊石デイサービスセンター

目 次

社会福祉法人熊石敬愛会事業報告書

I 法人本部活動報告	1～5
会 務 報 告 理事会の開催・監事会の開催	1～4
広 報 活 動 の 推 進	5
経 営 情 報 の 公 表	5
家族との意見交換会の実施	5
役員の研修・ボランティアの受け入れ	5
II 特別養護老人ホームくまいし荘指定介護老人福祉施設活動報告	6～13
実 施 報 告	6～9
職 員 の 研 修 実 施	10
実 施 行 事 表	11
ユニット重点目標及び年間行事	11～13
III くまいし荘短期入所生活介護事業所活動報告	14
調査統計参考資料（くまいし荘・短期入所生活介護）	16～26
年度別出身市町村別入退荘及び在荘者の状況	16
退 荘 原 因 調 新入荘者経路 入 荘 経 路	16
年齢別在荘者調 身体障害者状況調	17
預 り 金 状 況 調（1）	17
預 り 金 状 況 調（2）	18
要介護度別・自立度判定基準（認知度）別利用者数	18
月別入院・外泊者延日数及び実在荘者数調	19
入院・外泊・通院状況調 入所期間調	20
各月初日現在利用者数 入所申し込み状況	21
利 用 者 疾 患 状 況 調	22
入 浴 状 況 調	23
栄 養 摂 取 量	24
食 事 摂 取 状 況 調	25
食 事 種 類 別 状 況	25
短期保護事業要介護度別利用者の状況	26
IV 熊石デイサービスセンター活動報告	27～38
主な事業等の実施状況	27～33
調査統計参考資料	34～38
月別利用者登録数・月別要介護状況（実績）・世帯状況	34
地域別利用者数・デイサービスセンター利用頻度	35
前年度比較状況（1）（2）	35
前年度比較状況（3）（4）（5）	36
月 別 利 用 状 況	37
月 別 欠 席 状 況	38

高齢化社会が急速にしかも確実に進展して行く中で、社会福祉事業をとりまく環境は厳しさを増しております。このような情勢下にあって、社会福祉法人熊石敬愛会の果たすべき役割は極めて重く、新しい時代の求めに応えられる施設づくりや地域に根ざした特色のある施設づくりに努めております。

特別養護老人ホームくまいし荘はユニット型の理念、基本方針に基づき利用者一人一人の生活スタイル・生活ペースに合わせたケアを行なうため、利用者からの要望や状態などを把握し、職員間で協議を重ね、利用者がより幸せな生活が送れるようまごころをもって適切なサービス提供に努めました。

くまいし荘の利用状況は、前年度を月平均0.6名程度上回った状況となっております。また、新型コロナウイルスの感染予防のため、地域との交流や全体行事など開催することが出来ない状況でしたが、居室での面会を実施出来るようにしました。

くまいし荘短期入所生活介護事業所について、利用者が家庭での生活リズムと同じになるよう配慮し、施設での不安を感じさせないため同じユニットを利用できるよう努めました。又、地域住民への無料体験利用を実施し、短期利用については前年度より若干上回る状況となりました。

熊石デイサービスセンター事業については、受託経営の中で、ほぼ計画通り事業を実施しました。利用者については、前年度より若干減少しました。なお、法人並びに各事業の活動報告は次の通りです。

I. 法人本部活動報告

1. 会 務 報 告

(1) 理事会の開催

令和6年度

第1回 日 時 令和6年5月27日 午後2時00分

場 所 特別養護老人ホームくまいし荘会議室

議 事 1) 決議事項

議案第1号

令和5年度社会福祉法人熊石敬愛会事業報告及び決算書類の承認について

議案第2号

次期役員（理事）候補者について

議案第3号

評議員選任・解任委員の選任について

議案第4号

定時評議員会の招集について

議案第5号

介護職員等特定処遇改善加算及び介護職員等ベースアップ等支援加算に基づく一時金手当の支給について

2) 報告事項

報告第1号

理事長の職務の執行状況について

報告第2号

一般報告について

3) その他

- 第2回 日時 令和6年7月30日 午後2時00分
場所 特別養護老人ホームくまいし荘会議室
議事 1) 報告事項
報告第1号
監査報告について
報告第2号
理事長の職務の執行状況について
報告第3号
一般報告について
2) 決議事項
議案第1号
くまいし荘指定介護老人福祉施設運営規程及びくまいし荘短期入
所生活介護事業所運営規程の一部改正について
3) その他

- 第3回 日時 令和6年10月30日 午後2時00分
場所 特別養護老人ホームくまいし荘会議室
議事 1) 報告事項
報告第1号
監査報告について
報告第2号
理事長の職務の執行状況について
報告第3号
一般報告について
報告第4号
法人運営指導監査の結果について
2) 決議事項
議案第1号
就業規則・非常勤職員等就業規則・職員給与規程及び経理規程の一
部改正について
議案第2号
令和6年度特別養護老人ホームくまいし荘拠点区分補正予算(第1
次)について
議案第3号
令和6年度熊石デイサービスセンター拠点区分補正予算(第1次)
について
3) その他

- 第4回 日時 令和7年1月31日 午後2時30分
場所 特別養護老人ホームくまいし荘会議室
議事 1) 報告事項

報告第1号

監査報告について

報告第2号

理事長の職務の執行状況について

報告第3号

一般報告について

2) 決議事項

議案第1号

令和6年度特別養護老人ホームくまいし荘拠点区分補正予算(第2次)について

議案第2号

令和6年度熊石デイサービスセンター拠点区分補正予算(第2次)について

3) その他

第5回 日時 令和7年3月21日 午後2時00分

場所 特別養護老人ホームくまいし荘会議室

議事 1) 報告事項

報告第1号

一般報告について

2) 決議事項

議案第1号

職員給与規程の一部改正について

議案第2号

令和7年度社会福祉法人熊石敬愛会事業計画(案)について

議案第3号

令和7年度法人本部拠点区分予算(案)について

議案第4号

令和7年度特別養護老人ホームくまいし荘拠点区分予算(案)について

議案第5号

令和7年度熊石デイサービスセンター拠点区分予算(案)について

3) その他

(2) 監事会の開催

令和6年度

第1回 日時 令和6年5月15日

場所 特別養護老人ホームくまいし荘会議室

監査実施内容 1) 令和5年度事業報告及び附属明細書について

2) 理事の職務の執行状況について

3) 令和5年度計算関係書類及び財産目録について

第2回 日時 令和6年7月24日

場 所 特別養護老人ホームくまいし荘会議室

監査実施内容 1) 理事の職務の執行状況について

2) 業務及び財産の状況調査について

①令和6年度各拠点区分計算関係書類について(4月～6月)

②くまいし荘管理運営全般について

③利用者預り金の確認について

④給食関係について

⑤デイサービスセンター管理運営全般について

第3回 日 時 令和6年10月24日

場 所 特別養護老人ホームくまいし荘会議室

監査実施内容 1) 理事の職務の執行状況について

2) 業務及び財産の状況調査について

①令和6年度各拠点区分計算関係書類について(7月～9月)

②くまいし荘管理運営全般について

③利用者預り金の確認について

④給食関係について

⑤デイサービスセンター管理運営全般について

第4回 日 時 令和7年1月24日

場 所 特別養護老人ホームくまいし荘会議室

監査実施内容 1) 理事の職務の執行状況について

2) 業務及び財産の状況調査について

①令和6年度各拠点区分計算関係書類について(10月～12月)

②くまいし荘管理運営全般について

③利用者預り金の確認について

④給食関係について

⑤デイサービスセンター管理運営全般について

⑥各拠点区分決算見込みについて

(3) 定時評議員会の開催

令和6年度 日 時 令和6年6月13日

場 所 特別養護老人ホームくまいし荘会議室

議 事 1) 報告事項

報告第1号

令和5年度社会福祉法人熊石敬愛会事業報告について

2) 決議事項

議案第1号

令和5年度決算による計算書類(貸借対照表及び収支計算書)

及び財産目録の承認について

議案第2号

社会福祉法人熊石敬愛会役員(理事)の選任について

3) その他

2. 広 報 活 動 の 推 進

年3回(6月・10月・1月) 広報誌「敬愛」を発行し、各事業内容等の経営に関する情報の開示に務めました。

3. 経営情報の公表

経営情報についての閲覧並びに法人のホームページと全国社会福祉法人経営者協議会ホームページを活用し公表に努めました。

4. 家族との意見交換会の実施

令和7年1月15日(木)アンケート調査を実施しました。

5. 役員の研修・ボランティアの受け入れ

新型コロナウイルス感染予防のため実施できませんでした。

Ⅱ. 特別養護老人ホームくまいし荘指定介護老人福祉施設活動報告

施設介護従事者は、利用者一人一人の意思及び人格を尊重し、施設サービス計画に基づき、その居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の居宅における生活と入居後の生活が連続したものとなるように配慮しながら、各ユニットにおいて利用者が相互に社会的関係を築き自律的な日常生活を営むことができるように進めました。

1. 実 施 報 告

(1) 利用者サービスの充実

利用者の利用内容に添ってサービスを提供するため、整備された環境の中で「なじみの関係と家庭的、個別的ケア」を大切にし、利用者にとって自由な生活の中で「安心で安全なケア（人間関係）」と環境（暮らしの場）をつくり、「生活を共にするケア」という事を目標に掲げ、職員が一丸となって目標の達成に努力しました。またユニットケアの推進については以下のように実施してきました。

- ・ケアの3原則「自己決定」「残存機能の活用」「暮らしの継続」を遵守しながら、理念に基づきケアを行いました。
- ・一人一人の利用者について、生活歴、生活様式、生活習慣を具体的に把握し、個別の生活を適切に支援してきました。
- ・介護は、利用者の心身の状態等に応じ、適切な技術を持って行いました。
- ・利用者と家族との交流などの機会を確保し、外出の機会を確保するよう努めてきました。
- ・ユニット間の連携・協力やユニットの自主性を尊重し、施設全体でユニットケアの推進を図りました。

(2) 諸会議、研修の実施

職員のスキルアップ、サービスの充実を図るために各種研修会へ参加しました。

研修内容については職員会議時、その都度報告（復命会）をしました。また施設内研修も実施してきました。

1) 職 員 会 議、(全体職員会議)	年 1 2 回	実施
2) 給 食 会 議	年 1 2 回	実施
3) ユニットリーダー会議	年 1 2 回	実施
4) ケア会議	年 1 2 回	実施
5) ケース会議（サービス担当者会議）	年 1 2 回	実施
6) 各種研修会、研究会の参加（外部研修計画）	別表にて報告	
7) 施設内研修の実施（施設内研修計画）	別表にて報告	
8) 入退所判定委員会	年 2 4 回	実施
9) 身体拘束廃止・虐待防止委員会（検討・勉強会）	年 4 回	実施
	(全体職員会議時)	
10) 安全対策委員会	年 2 回	実施

(3) 各委員会の実施内容

各委員会は1ヶ月に1回実施し、検討内容については会議録にまとめ、職員会議時に報告し、課題については検討してきました。

1) 給食委員会

- ・利用者個々の身体状況に合わせた食器の使い分けと自助具の使い分けを工夫してきました。

2) 業務改善検討委員会（接遇マナー委員会）

- ・各セクションにおいて、ユニットケアの日課計画の内容、業務内容、勤務内容について検討すべき点、改善すべき点等を検討、周知に努めました。
- ・接遇のアンケートを実施し職員個々が日々意識するよう協議、検討してきました
- ・家族へのアンケートも行い接遇の向上に努めました

3) 褥瘡防止対策委員会（排泄検討委員会）

- ・褥瘡については介護・医務・栄養各セクションで連携し、情報を密にしてケアの統一性をはかり、褥瘡の予防や悪化防止に努めてきました。また、排泄についても個々の排泄状況（尿意の有無、その時の排泄状況、排泄の間隔等）を把握し排泄の自立に努めてきました。
- （褥瘡者 3月31日現在 0名）

4) 事故防止対策委員会

- ・ヒヤリハット（レベル1～3）の内容について、特に重要な点について分析、対応策の検討を行い事故防止に努めました。
- ・人的ミスによる事故を起こさないよう、特に特浴、一般浴等の機械は、常に点検、整備し、操作手順については常に確認しながら、ゆとりを持って作業にあたり事故を回避しました。
- ・投薬についてはマニュアルに従い、声出し等の確認をしっかりと行い、誤薬が起こらないようにしてきました。
- ・誤薬については、全職員を対象に講習会を開き、チェックシートを活用し、薬の置く位置の確認、声を出して氏名を復唱、指差し、複数の職員で確認をしてきました。
- ・事故発生時には手順に添い適切に対応してきました。

（事故報告件数＜渡島総合振興局・八雲町＞ 骨折1件）

＜事故の対応策＞

- ・転倒・転落予防の為、やわらかい床材（ころやわ）、センサーマット、人感センサーの使用や超低床ベッドの使用等により、利用者の状況に応じた対応や観察を行いました。また、骨折の原因が不明な場合もある為、異変を感じた場合は看護師と連携を取り早急な対応を図りました。

5) 感染対策委員会（衛生委員会）

- ・各マニュアルを確認、クロストリジウムディシフィル・ノロウイルス・食中毒・インフルエンザ等の感染予防に対し、適切な処置（手洗いや口腔ケアの励行、補水の徹底、消毒薬の検討）を行いました。又、新型コロナウイルス感染によるクラスターを発生させないよう感染予防に努めました。

- ・感染予防のため地域周辺の状況も把握しながら、嘱託医師と協議し、面会の制限や職員、来荘者、家族に手指消毒、マスク等の使用を実施し予防に努めました。又、職員出勤時及び来荘者の検温も実施しました。

6) 行事、ボランティア委員会

- ・年間行事計画に基づき、具体的な実施内容を企画し役割分担等も決め進めました。
- ・地域からのボランティアとして、学生による花見会、秋祭り、誕生会の余興、演芸訪問等の受け入れについて計画しましたが、感染予防のため実施できませんでした。また、地域に向けてクリーン作戦（春・秋）は実施しました。
- ・レク活動については、ユニット内において、内容等を検討し利用者に楽しんでいただくよう進めました。

(4) 身体拘束廃止委員会(虐待防止検討委員会)

- ・身体拘束をしないよう利用者個々に合った対応策を協議してきました。問題点が生じた時は、創意工夫により身体拘束をしないように努めました。
(身体拘束件数 0件)
- ・身体拘束防止及び虐待防止について、内部研修による勉強会等により職員のスキルの向上に努めました。
- ・全体職員会議時、緊急やむを得ない時の対応についてのマニュアルの再確認をしました。

(5) 腰痛予防対策

- ・各ユニット会議時、腰痛予防に対する資料を配布し実施しました。

(6) 家族、地域住民及び地域社会との連携強化

家族との関わり、地域住民との交流を重視し、開かれた施設福祉の実現を図るため、地域交流会（老人クラブ）・花見会を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症予防のため、実施出来ませんでした。

(7) 防災体制の確立

- ・非常災害時の体制の確立のため、地震、風水害の災害予防処置、備蓄品の確保、災害時の活動訓練等も実施しました。
- ・消防計画を作成し年3回の避難訓練（地震想定・夜間想定等）を熊石消防署と連携し計画的に実施しました。
- ・消防、防災設備について火災報知機の操作方法、一般消火器の使用方法等について訓練を実施しました。
- ・緊急時における近隣住民（町内会）との協力体制及び災害時におけるレンタル機材の供給に関する協定を継続しました。

(8) 老人居宅生活支援事業への対応

- ・介護、介護用品等の相談についてはありませんでした。

(9) 個人情報の保護

- ・個人情報については、個人情報関連規則に添って適切に対応しました。

2. 苦情処理について

提供したサービスに関する契約者等からの苦情に対して、苦情を受け付ける窓口を設置して適切に対応出来るように努めました。

(苦情受付件数 0件) (意見書 0件)

3. サービス重点目標

(1) 施設サービス計画

利用者に対する具体的なサービス内容やサービス提供方針については、入所前・入所後に作成し「施設サービス計画(ケアプラン)」に決めました。また、自立援助(食事)、入浴、レク活動、褥瘡防止、事故防止等、利用者個々の状態の変化に応じプランの見直しを行い、利用者の「願い」や「希望」に添った援助を24時間シートにまとめ進めました。更に、利用者に対しての言葉遣いに充分配慮すると共に、各記録の重要性を認識し細かな事にも配慮した記録に努めました。

(2) グループワーク

1) 各種行事

実施行事表にて報告

2) レクリエーション活動

アクティビティの一環として利用者の希望により、レク活動(塗り絵・貼り絵・カラオケ・マージャン・ユニット内の飾り物作り等)を実施しました。

(3) 医療(健康管理)

- ・利用者の健康管理を行い、医療機関との連絡を密にし、疾病の予防、早期発見に努めてきました。また、日常生活に変化が生じた場合は、その都度家族に状態報告の連絡をしてきました。
- ・各種感染症について、研修会への参加、資料を配布し正しい知識を職員に周知、習得するよう努めました。
- ・機能訓練指導員により、利用者の心身等の状況に応じて、日常生活を送るのに必要な機能の回復または減退を防止する為、ユニット内での起立訓練、歩行訓練等を実施しました。

(4) 給食サービス

- ・栄養ケアマネジメントにより個々の人に適した栄養ケアを行い、対象者の栄養状態・健康状態を把握し、QOL(生活の質)の向上に努めました。療養食については医師の食事せんに基づいて行いました。また、嚥下の状況に合わせた食事提供に努めました。

行事食については、各ユニットと連携を持ち可能な限り対応にあたってきました。

- ・利用者に、嗜好調査を年1回行い、嗜好に応じられるような食事提供に心がけ、温かい物は温かく(温食) 冷たい物は冷たくし、より美味しい食事を摂ってもらうよう努めると共に、月曜日のご飯、水曜日のめん類を複式献立とし提供しました。また、季節を感じてもらえるような食事も提供しました。

・各ユニットからの食事提供について、意見を参考に検討し、実施してきました。

令和6年度 職員の研修実施（各種研修会・講習会・会議等への参加状況）

《 施 設 内 実 施 状 況 》

年 月 日	研 修 内 容	参加人数
6. 4. 17	24時間生活シートについて	10名
5. 15	オムツ講習会	22名
6. 25	虐待防止について	34名
7. 11	感染対策講習会	23名
7. 16	オムツ講習会	9名
7. 19	口腔ケア講習会	11名
9. 25	虐待防止について	32名
11. 25・27	一般救命講習	15名
11. 28	新型コロナ・インフルエンザ感染マニュアルについて	10名
12. 17	虐待防止について	32名
2. 28	口腔ケア講習会	14名
3. 25	虐待防止について	40名

《 施 設 外 実 施 状 況 》

年 月 日	名 称	場 所	参加状況
6. 7. 3	身体拘束等の適正化のための研修	会議室	1名
6. 9. 2	養介護施設従事者等向け高齢者虐待防止研修	会議室	1名
9. 5	北海道八雲保健所感染症予防対策研修会	八雲町	1名
9. 6	北海道介護協会道南北支部支部企画摂食・嚥下研修会	八雲町	2名
9. 30	令和6年介護保険集団指導	会議室	2名
10. 21	施設間交流研修・認知症看護	森町	1名
11. 6～8	ユニットリーダー研修(オンライン)	会議室	1名
11. 18～19	道南地区老人福祉施設職員研究大会	函館市	2名
11. 21～22	北海道介護支援専門員更新研修	会議室	1名
12. 3	ユニットリーダー研修(オンライン)	会議室	1名
12. 11	エルダー・メンター制度導入支援研修	会議室	1名
7. 2. 26～28	ユニットリーダー研修(実技)	洞爺湖町	1名
3. 26	ユニットリーダー研修(報告会)	会議室	1名

令和6年度 実施行事表

年 月 日	行 事	内 容	参加人数
6. 5. 16	春期防火訓練	避難訓練	83名
7. 11	夜間想定避難訓練	避難訓練	100名
9. 13	敬老を祝う会	各ユニット	85名
9. 19	秋の彼岸法要	観音寺住職による法要	37名
10. 10	秋期防火訓練	避難訓練	89名
10. 20	お楽しみ会	交流スペース	78名
12. 19	餅つき	交流スペース	43名
12. 26~27	年越し行事	交流スペース	53名
7. 1. 31	開荘記念日	式典	15名
3. 19	春の彼岸法要	観音寺住職による法要	36名

ユニット重点目標及び年間行事

各ユニット重点目標

ユニット重点目標については、各ユニットにおいて安心・安全な生活環境に努め、24時間シートを活用し、利用者の希望に添えるよう利用者の意思を尊重した日常を送っていただけるよう対応し、誕生会や季節に合った行事を行い楽しみをもって頂けるよう協議・検討し目標達成に向け取り組んで参りましたが、感染症予防の対応に伴い、全体としての行事を遂行出来かねたほか、利用者の体調管理、職員の新型コロナウイルス感染にもさらに留意する必要がありました。また、職員の質の向上を図るようユニット会議等で情報を共有し、連携を図るよう努力し、技術の向上に努めました。

各ユニット年間行事

桜 ユニット			
年 月 日	行 事	年 月 日	行 事
5. 19	合同ジンギスカン	10. 15	合同ジンギスカン
6. 9	合同ジンギスカン	11. 6	誕生会
7. 7	七夕会	12. 25	クリスマス会
7. 26	誕生会	2. 3	節分
8. 11	誕生会	3. 15	誕生会

桐 ユニット			
年 月 日	行 事	年 月 日	行 事
5. 1 9	合同ジンギスカン	1 0. 1 5	合同ジンギスカン
6. 9	合同ジンギスカン	1 2. 2 5	ク リ ス マ ス 会
7. 1 3	誕 生 会	2. 3	節 分
9. 8	誕 生 会	3. 2	ひ な ま つ り

楓 ユニット			
年 月 日	行 事	年 月 日	行 事
5. 2 5	誕 生 会	1 0. 1 3	誕 生 会
6. 4	誕 生 会	1 2. 2 5	ク リ ス マ ス 会
7. 1 0	昼 食 会	2. 3	節 分
9. 2 0	誕 生 会	3. 2	ひ な ま つ り

松 ユニット			
年 月 日	行 事	年 月 日	行 事
6. 1 8	誕 生 会	1 2. 2 5	ク リ ス マ ス 会
7. 7	七 夕 会	1. 2 1	誕 生 会
8. 2 2	誕 生 会	2. 3	節 分
1 0. 1 2	誕 生 会	3. 2	ひ な ま つ り

梅 ユニット			
年 月 日	行 事	年 月 日	行 事
4. 1 8	昼 食 会	1 2. 2 5	ク リ ス マ ス 会
7. 1 8	合 同 昼 食 会	1. 1 6	合 同 誕 生 会
9. 2 6	合 同 秋 祭 り	2. 3	節 分
1 0. 2 2	誕 生 会	3. 2	ひ な ま つ り

檜 ユニット			
年 月 日	行 事	年 月 日	行 事
4. 18	誕 生 会	10. 22	誕 生 会
6. 18	合 同 昼 食 会	12. 25	ク リ ス マ ス 会
7. 7	七 夕 会	1. 5	カ ル タ 大 会
7. 18	合 同 昼 食 会	2. 3	節 分
9. 26	合 同 秋 祭 り	3. 2	ひ な ま つ り

杉 ユニット			
年 月 日	行 事	年 月 日	行 事
5. 5	端 午 の 節 句	10. 5	誕 生 会
5. 15	誕 生 会	12. 25	ク リ ス マ ス 会
7. 7	七 夕 会	1. 22	誕 生 会
7. 20	誕 生 会	2. 3	節 分
9. 22	誕 生 会	3. 2	ひ な ま つ り

藤 ユニット			
年 月 日	行 事	年 月 日	行 事
5. 5	誕 生 会	12. 25	ク リ ス マ ス 会
7. 7	端 午 の 節 句	1. 16	誕 生 会
7. 14	七 夕 会	2. 3	節 分
8. 6	誕 生 会	3. 2	ひ な ま つ り
9. 10	誕 生 会		

くまいし荘短期入所生活介護事業所活動報告

事業所の短期入所生活は、居宅において、その利用者の介護を行う者の疾病や、その他の理由により短期間の利用を必要とする利用者に対し、可能な限り、その有する能力に応じた、入浴、排泄、食事等の介護その他、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の心身の機能の維持に努めました。並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図るよう努めました。事業の実施にあたっては、特別養護老人ホームの事業方針に準じ事業を行う事と共に、関係市町村、居宅介護支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携により、短期入所生活介護及び介護予防短期入所生活介護の提供の開始前から終了後に至るまで利用者が継続的に保健医療サービス又は福祉サービスを利用できるよう努めました。

(1) 受入れ体制

新規利用希望者については必ず面談を行い、利用に伴う不安など精神的要因の緩和と適確な介護内容が提供できるよう努めました。

(2) 利用期間のサービス

特別養護老人ホームの利用者と同レベル（グループケア）の介護を個別的に提供し、集団生活のプラス志向である体操、レク活動、行事への参加についても希望により提供しました。

(3) 個人情報の保護

個人情報については、個人情報関連規則に添って適切に対応しました。

(4) 苦情処理について

提供したサービスに関する契約者等からの苦情に対して、苦情を受け付ける窓口を設置して適切に対応できるように進めました。（苦情件数 0件）

(5) 事故発生時の対応

事故発生時には手順に添い適切に対応出来るように進めました。

（事故報告件数＜渡島総合振興局・八雲町＞ 裂傷 1 件）

(6) ショートステイ無料体験の実施

熊石地域の希望者に対し、1泊2日のショートステイ無料体験を実施しました。

（9名）

令和 6 年 度

調査統計参考資料

特別養護老人ホームくまいし荘指定介護老人福祉施設
くまいし荘短期入所生活介護事業所

令和3年度～令和6年度 年度別出身市町村別入退荘及び在荘者の状況

年度別 市町村別	令和3年度		令和4年度		令和5年度		(令和6年度) (令和7年3月31日現在)						
	男	女	男	女	男	女	入	退	男	女	計	入院 者数	実在籍 者数
八雲町	17	61	16	60	14	60	24	22	17	59			76
函館市							1	1					
せたな町		1		1		1				1			1
上ノ国町													
乙部町		3		3		3				3			3
今金町		1		1		1				1			1
計	17	66	16	65	14	65	25	23	17	64			81

令和6年度 退荘原因調

年度別 原因	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
死亡		4	4	2	2	4	2		2	5	5	10		2	2
長期入院	5	14	19	3	13	16	1	11	12	3	9	12	4	16	20
他施設入所														1	1
合計	5	18	23	5	15	20	3	11	14	8	14	22	4	19	23

令和6年度 新入荘者経路

令和7年3月31日 現在

	自宅より	病院より	老健より	グループ ホームより	養護・他特養・ ケアハウス等	計
男	2	4	1			7
女	4	11	3			18
計	6	15	4			25

入 荘 経 路

令和7年3月31日 現在

	自宅より	病院より	老健より	グループ ホームより	養護・他特養 ケアハウス等	計
男	5	9	1	2		17
女	9	40	4	10	1	64
計	14	49	5	12	1	81

年齢別在荘者調

令和7年3月31日 現在

	50～ 74	75～ 79	80～ 84	85～ 89	90～ 94	95～	計
男	1	3	3	3	6	1	17
女	4	6	9	12	18	15	64
計	5	9	12	15	24	16	81
%	6.2%	11.1%	14.8%	18.5%	29.6%	19.8%	100%

(平均 86.6才 男 85.76才 女 86.82才)

身体障害者状況調

令和7年3月31日 現在

障 害	1 級	2 級	3 級	4 級	6 級	計
両上下肢機能全廃		1				
左膝関節機能全廃		1		1		
右下肢機能障害		1				
言語機能障害			1	1		
左上下肢機能障害						
右股関節機能全廃		1				
膀胱機能障害				1		
左股関節機能全廃				1		
混合性難聴					1	
両強度近視乱視		1				
心臓機能障害	1					
合 計	1	5	1	4	1	12

預り金状況調 (1) 令和3年度 ～ 令和6年度

	令和3年 3月31日現在			令和4年 3月31日現在			令和5年 3月31日現在			令和6年 3月31日現在			令和7年 3月31日現在		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
預り金	13	32	45	13	32	45	11	30	41	10	25	35	8	24	32
預り金総額	¥35,966,974			¥41,241,938			¥42,383,302			¥40,537,189			¥50,591,980		

預り金状況調（２）

令和７年３月３１日 現在

	20万円 未満	20～ 50万円	50～ 80万円	80～ 110万円	110～ 150万円	150万円 以上	計
男	1	1	2	1	1	2	8
女	2	3	3	3	5	8	24
計	3	4	5	4	6	10	32

要介護度別・自立度判定基準（認知度）別利用者数

令和７年３月３１日 現在

区 分		① 計	利用者（令和７年３月３１日現在）						
			自 立 度 判 定 基 準						
			ランク なし	ランク Ⅰ	ランク Ⅱ	ランク Ⅲ	ランク Ⅳ	ランク Ⅴ	不明
要 介 護 度 等	自 立								
	要支援								
	要介護 １	４			４				
	要介護 ２	５		１	１	２	１		
	要介護 ３	３７		３	６	２５	３		
	要介護 ４	２０	２		６	６	４	２	
	要介護 ５	１５		１	３	３	５	３	
	計	８１	２	５	２０	３６	１３	５	

月別入院 ・ 外泊者延日数及び実在荘者数調

月 別	在籍利用延 人 数	入院者		外泊者		入院・外泊者		実在荘利用 延人数	各月 日数
		件 数	延日数	件 数	延日数	件 数	延日数		
4月	2, 397	7	86	0	0	7	86	2, 311	30
5月	2, 496	11	141	0	0	11	141	2, 355	31
6月	2, 368	7	152	0	0	7	152	2, 216	30
7月	2, 532	8	195	0	0	8	195	2, 337	31
8月	2, 563	7	110	0	0	7	110	2, 453	31
9月	2, 457	3	56	0	0	3	56	2, 401	30
10月	2, 527	8	121	0	0	8	121	2, 406	31
11月	2, 475	7	139	0	0	7	139	2, 336	30
12月	2, 552	11	75	0	0	11	75	2, 477	31
1月	2, 573	6	125	0	0	6	125	2, 448	31
2月	2, 321	9	152	0	0	9	152	2, 169	28
3月	2, 534	9	120	0	0	9	120	2, 414	31
計	29, 795	93	1, 472	0	0	93	1, 472	28, 323	365

在籍者一日平均 81.6人 実在荘率 97.0% 入院率 3%

実在荘者一日平均 77.6人 入院一日平均 4.0人

一日平均 4.0名 実在していない（入院・外泊・在籍なし）

《施設利用者 28, 323人 ショートステイ利用者 688人 合計 29, 011人

施設利用・ショートステイ利用一日平均 79.5人 基準介護看護職員数27人》

入院 ・ 外泊 ・ 通院状況調

年度別比較対象

年間 年度	在籍者数	入院日数	外泊日数	実在荘者数
令和6年度	29,795	1,472	0	28,323
令和5年度	29,564	1,478	0	28,086
令和4年度	30,184	1,012	0	29,171
令和3年度	30,195	1,650	0	28,545
令和2年度	29,882	2,166	0	27,716
令和元年度	26,184	2,898	11	23,275
平成30年度	22,775	2,075	8	20,692
平成29年度	21,028	1,468	1	19,559
平成28年度	20,139	1,083	1(4)	19,055
平成27年度	19,983	1,429	13	18,556
平成26年度	20,190	1,261	10	18,922

入所期間調

令和7年3月31日 現在

1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上	計
22	22	14	22	1	0	81
1人当りの平均入所期間 3年 0ヶ月						

令和6年度 各月初日現在実在者数

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4月	1	6	29	26	13	75
5月	1	7	27	26	16	77
6月	1	8	25	25	15	74
7月		7	29	25	14	75
8月	3	7	29	27	13	79
9月	3	7	28	25	15	78
10月	3	6	30	24	17	80
11月	3	6	28	24	16	77
12月	2	6	29	25	16	78
1月	3	6	34	22	15	80
2月	3	5	33	21	15	77
3月	3	5	35	19	16	78

入所申し込み状況

令和7年3月31日 現在

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男	2	2	3	0	0	7
女	5	2	4	2	0	13
計	7	4	7	2	0	20

利用者疾患状況

令和7年3月31日 現在

疾 患 名	男	女	計
認 知 症	5	3 1	3 6
脳梗塞後遺症	7	9	1 6
脳出血後遺症		1	1
糖 尿 病		3	3
慢性腎不全		1	1
右肝臓癌	1		1
脊柱管狭窄症		2	2
慢性心不全	2	2	4
水 頭 症		1	1
統合失調症		2	2
甲状腺腫瘍		1	1
多発性脊椎圧迫骨折		1	1
脳 腫 瘍	1		1
多系統萎縮症		1	1
パーキンソン病		1	1
高 血 圧		4	4
大腿骨転子部骨折		3	3
徐脈性不整脈	1	1	2
合 計	1 7	6 4	8 1

令和6年度 入 浴 状 況 調

	入浴回数	一 般 浴 者			特 浴 者			入浴者合計
		男	女	計	男	女	計	
4月	26	103	344	447	0	133	133	580
5月	27	130	346	476	0	160	160	636
6月	25	130	328	458	0	132	132	590
7月	27	140	348	488	0	136	136	624
8月	27	116	320	436	0	123	123	559
9月	25	121	375	496	0	147	147	643
10月	27	122	355	477	0	164	164	641
11月	26	122	368	490	3	155	158	648
12月	27	122	372	494	0	148	148	642
1月	24	127	330	457	0	148	148	605
2月	24	109	328	437	0	147	147	584
3月	26	134	352	486	3	140	143	629
6年度	311	1,476	4,166	5,642	6	1,733	1,739	7,381
5年度	310	1,266	4,171	5,437	86	1,620	1,706	7,143

令和6年度

栄養摂取量

	エネルギー	蛋白質	カルシウム	鉄 分	ビタミンA	ビタミンB 1	ビタミンB 2	ビタミンC
施設給与 栄養基準	1,388kcal	60.97g	519mg	5.2mg	469ug	0.9mg	0.9mg	85mg
4月	1,509	60.11	651	10.36	974	1.49	0.91	135
5月	1,539	62.53	667	10.30	987	1.48	0.88	143
6月	1,523	63.98	639	10.43	905	1.50	0.90	131
7月	1,565	65.00	662	10.65	993	1.51	0.90	140
8月	1,504	62.75	648	10.24	931	1.46	0.84	132
9月	1,509	64.18	676	10.38	908	1.43	0.91	131
施設給与 栄養基準	1,388kcal	60.97g	521mg	5.2mg	471ug	0.9mg	0.9mg	85mg
10月	1,535	64.37	690.3	10.37	962	1.50	0.96	134
11月	1,515	63.23	656.9	10.31	1,005	1.47	0.90	138
12月	1,496	63.76	659.9	10.36	967	1.48	0.89	134
1月	1,461	59.90	635.5	10.21	959	1.54	1.01	146
2月	1,488	63.59	619.6	10.10	950	1.50	1.01	144
3月	1,500	62.79	634.2	10.18	950	1.55	1.02	147

令和6年度

食事摂取状況調

	常食	糖尿病	腎臓食	肝臓食	膵臓食	計
4月	入所 6,178	360	382	0	0	6,920
	短期 142	0	0	0	0	142
5月	入所 6,373	372	304	0	0	7,049
	短期 100	0	0	0	0	100
6月	入所 5,958	270	413	0	0	6,641
	短期 111	0	0	0	0	111
7月	入所 6,253	279	467	0	0	6,999
	短期 88	0	0	0	0	88
8月	入所 6,596	199	557	0	0	7,352
	短期 70	0	0	0	0	70
9月	入所 6,442	218	540	0	0	7,200
	短期 301	0	0	0	0	301
10月	入所 6,360	279	556	0	0	7,195
	短期 159	0	0	0	0	159
11月	入所 6,121	270	540	0	71	7,002
	短期 248	0	0	0	0	248
12月	入所 6,408	279	550	77	93	7,407
	短期 230	0	0	0	0	230
1月	入所 6,444	279	431	93	93	7,340
	短期 188	0	0	0	0	188
2月	入所 5,748	245	336	84	84	6,497
	短期 93	0	0	0	0	93
3月	入所 6,396	279	372	93	93	7,233
	短期 87	0	0	0	0	87
計	入所 75,277	3,329	5,448	347	434	84,835
	短期 1,817	0	0	0	0	1,817

※短期は療養食なし

食事種類別状況

令和7年3月31日 現在

常食	糖尿食	腎臓食	膵臓食	肝臓食	計
70人	3人	4人	1人	1人	79人

令和 6 年 度

短期保護事業要介護度別利用者の状況

月別		要支援1	要支援2	要 介 護					計
				1	2	3	4	5	
4月	実 人 員		1	1	1	1	1		5
	延利用数		(6)	(5)	(21)	(8)	(13)		(53)
5月	実 人 員		1	2		2	2		7
	延利用数		(2)	(11)		(13)	(15)		(41)
6月	実 人 員			1		3	2		6
	延利用数			(4)		(27)	(12)		(43)
7月	実 人 員			1		3	2		6
	延利用数			(6)		(17)	(14)		(37)
8月	実 人 員			1		1	2		4
	延利用数			(5)		(10)	(14)		(29)
9月	実 人 員		3	2	2	2	2		11
	延利用数		(23)	(10)	(25)	(36)	(13)		(107)
10月	実 人 員			2	2	2	3		9
	延利用数			(4)	(26)	(15)	(15)		(60)
11月	実 人 員		1	2	2	3	1		9
	延利用数		(7)	(13)	(23)	(41)	(7)		(91)
12月	実 人 員		1	2	3	3	1		10
	延利用数		(2)	(10)	(27)	(40)	(7)		(86)
1月	実 人 員			2	3	3	1		9
	延利用数			(6)	(25)	(33)	(7)		(71)
2月	実 人 員			2	2	1			5
	延利用数			(14)	(13)	(9)			(36)
3月	実 人 員			2	3	1			6
	延利用数			(11)	(15)	(8)			(34)
計	実 人 員		7	20	18	25	17		87
	延利用数		(40)	(99)	(175)	(257)	(117)		(688)
5年度	実 人 員		1	25	21	18	4		69
	延利用数		(4)	(257)	(240)	(114)	(43)		(658)
4年度	実 人 員	1	9	23	32	15	2		82
	延利用数	(4)	(46)	(201)	(330)	(220)	(6)		(807)

IV. 熊石デイサービスセンター活動報告

町から受託事業としてのデイサービス事業については、熊石地域の要介護・要支援状態にある利用者に対し、通所介護計画・介護予防通所介護計画に基づいて必要な日常生活上の世話・支援及び機能訓練を行い社会的孤立感の解消、精神的負担の軽減、心身機能の維持回復を図り、利用者の生活機能の維持又は向上に努めました。また、地域の保健、医療、福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めました。

1. 施設目標

- ・生活相談、健康相談を進めるために日常の対話を活発にし相互に信頼関係を育ててきました。
- ・社会生活を維持し、孤立感を解消するために趣味や娯楽を通じて生きがいにつながる生活の場となるようにしました。
- ・無事故体制を確立するため、防災訓練、安全運転の励行、施設管理に細心の注意をはらいました。
- ・地域との交流とボランティアの受け入れは、新型コロナウイルス感染予防の為、実施出来ませんでした。

1) 重点目標

- ① 地域包括支援センター等関連機関と連携し、体験利用の実施、内外的広報紙等で、利用の促進を図りました。
- ② 利用者の生活の質の維持、向上を図る為困っている事の相談をうけ、解決の為ケアマネ、家族に報告し連携を図りました。
- ③ 利用者やその家族が安心し、喜んで利用出来るよう職員間で検討を重ね、より良いサービスの提供に努めました。

2) サービスの援助方針

- ① ケアプランに添った通所介護計画、介護予防通所介護計画を個別に作成し、その計画に基づいた適切なサービスの提供を行うと共にその実施状況の記録を行いました。

3) 援助目標

- ① 利用者の個別性に配慮したサービスの提供に努めました。
- ② 身体機能の維持、減退防止のための機能訓練、動作訓練を行いました。
- ③ アクティビティサービスの中に趣味や、創作等の喜びを味わえるように努めました。
- ④ 認知症のある方に対しては、脳トレーニングとして間違い探し、塗り絵等のサービスを提供しました。
- ⑤ 利用者の清潔保持、健康管理に留意しました。
- ⑥ 利用者相互の親睦を図りました。
- ⑦ 利用者の事故防止に務めました。

4) 具体的サービスの提供

① 相談・助言

- ・介護支援専門員との連携を図りながら、利用者及び家族に対し、生活、医療、福祉等の指導、助言、相談に努めました。

② 機能訓練・日常生活動作訓練

- ・日常生活を営むのに必要な機能訓練、動作訓練を利用者、家族等の希望も取り入れました。また利用者本人の自発性、自立意欲を促すよう働きかけを行いました。

③ 健康管理

- ・利用者の体調等、健康管理に配慮し、入浴前の血圧、体温、脈拍等の測定、体重測定（定期的）を実施し記録すると共に、日常の健康相談には適切な指導を行いました。また利用者の病状に急変事態が生じた場合には、速やかに協力医療機関に連絡し適切な対応をしました。
- ・各種感染症予防のため、手洗い、手指消毒、うがい等の励行に努めると共に、感染者に対しては、適切な対応、指導を行いました。

④ 送迎

- ・送迎を希望される方には、利用者の状態等を考慮した送迎車輛・送迎ルートを考え自宅までの送迎を行うよう努めました。
- ・常に安全運転の励行に務めました。

⑤ 入浴・整容

- ・入浴を希望される方には普通浴、車イス浴等を利用し、心身の状態に応じた入浴介助を行いました。また入浴が出来ない場合には、清拭する等、清潔保持に努めました。
- ・爪切り、ひげそり等の整容についても、必要に応じ対応しました。

⑥ 給食

- ・常食、きざみ食等を利用者の希望や心身の状況に合わせ提供しました。
- ・会話しながら食事を楽しんでもらえるよう座席の配置を検討し配慮しました。また盛り付けや衛生面にも気を付けました。

⑦ アクティビティサービス

- ・アクティビティサービスについては、利用者のニーズや希望等に配慮した個別プログラム、集団型プログラム等様々な内容を工夫し進めました。
- ・町内ドライブや地域との交流は、新型コロナウイルス感染予防の為、実施出来ませんでした。

5) 運営推進会議

地域住民又はその自発的な活動との連携及び協力を行う等、地域との交流に努めました。

6) 諸会議・研修の実施

職員のスキルアップ、サービスの充実を図るために施設内研修を実施しました。外部研修会はコロナ感染を考慮し参加しませんでした。内容については次の通りです。

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1) 職員会議 | 年 1 2 回実施 |
| 2) 運営推進会議 | 1 回実施 |
| 3) ケース会議（サービス担当者会議） | 年 2 4 回実施 |
| 4) 各種研修会、研究会の参加（外部研修計画） | コロナウイルス感染により中止 |
| 5) 施設内研修の実施（施設内研修計画） | 別表での報告 |
| 6) 小委員会の実施 | |

職員は各小委員会に属し、年 1 2 回実施。

- ・ 事故防止対策委員会
ヒヤリハット等の内容について分析、対応策の検討を行い事故防止に努めました。
- ・ 接遇マナー検討委員会
接遇マナー基本マニュアルに添って接遇の向上に努めました。
- ・ 感染対策委員会（衛生委員会）
ノロウイルス・インフルエンザ・新型コロナウイルス等の感染予防に対し、手洗いやうがい、換気や消毒の徹底、職員はマスクの使用により予防に努めました。
- ・ 身体拘束廃止委員会（虐待防止検討委員会）
身体拘束をしないよう利用者個々に合った対応策を検討してきました。

2. 防災体制の確立

- ・ 消防計画を作成し年 2 回の避難訓練（日中想定・地震想定等）を熊石消防署と連携し実施しました。
- ・ 消防、防災設備について火災報知器の操作方法、一般消火器の使用方法等について訓練を実施しました。

3. 個人情報の保護

- ・ 個人情報については、個人情報関連規則に添って適切に対応し、取り扱いは、本人または家族に確認をとりながら行いました。
- ・ 書類等については施錠のかかる書棚にて保管、管理しました。
- ・ 個人情報の苦情についてはありませんでした。

4. 苦情処理について

- ・ 提供したサービスに対し契約者等からの苦情を受け付ける窓口を設置し、適切な対応をするよう努めました。（苦情 0 件）

5. 事故発生時の対応

事故発生時の対応については、すぐに病院受診すると共にご家族に連絡をとり対応しました。事故防止委員会で歩行が不安定な利用者様には、職員が付き添い 休養時間帯についても職員配置し見守り体制を強化すると検討しました。又、ヒヤリハット等を検討し事故防止に努めました。（事故 0 件）

令和6年度 レ ク 活 動 実 施 内 容

月 日	実 施 内 容
4月 1～5	健康体操・さくら玉入れゲーム
8～12	健康体操・ナンバー駒シャッフル
15～19	健康体操・ナンバーストライク
22～26	健康体操・誕生会
29～30	健康体操・相談レク活動
5月 1～2	健康体操・相談レク活動
7～10	健康体操・お手玉ドンドンゲーム
13～17	健康体操・誕生会
20～24	健康体操・花見ゲーム
27～31	健康体操・ゲーム大会
6月 3～7	健康体操・ゴルフゲーム
10～14	健康体操・誕生会
17～21	健康体操・七夕制作活動
24～28	健康体操・七夕ゲーム
7月 1～5	健康体操・じゃんけんゲーム
8～12	健康体操・海の日ゲーム
16～19	健康体操・誕生会
22～26	健康体操・ボール射的ゲーム
29～31	健康体操・ホールイン缶ゲーム
8月 1～2	健康体操・ホールイン缶ゲーム
5～9	健康体操・ゲートインボール
13～16	健康体操・ボードゲーム
19～23	健康体操・誕生会
26～30	健康体操・ポケネットゲーム

9月	2～6	健康体操・ダーツゲーム
	9～13	健康体操・十五夜ゲーム
	17～20	健康体操・実りの秋だよゲーム
	24～27	健康体操・誕生会
	30	健康体操・ボッチャーゲーム
10月	2～4	健康体操・ボッチャーゲーム
	7～11	健康体操・ドッカン100ゲーム
	14～18	健康体操・誕生会
	21～25	健康体操・ゲーム大会
	28～31	健康体操・洗面器ビンゴ
11月	1	健康体操・洗面器ビンゴ
	4～8	健康体操・ナンバーストライク
	11～15	健康体操・ダーツゲーム
	18～22	健康体操・質屋ののれんゲーム
	25～29	健康体操・誕生会
12月	2～6	健康体操・雪っこ引きゲーム
	9～13	健康体操・誕生会
	16～20	健康体操・クリスマスゲーム
	23～27	健康体操・すごろく・サイコロゲーム
	30	健康体操・ビンゴゲーム
1月	6～10	健康体操・宝引きゲーム大会
	13～17	健康体操・誕生会
	20～24	健康体操・福笑いゲーム
	27～31	健康体操・節分ゲーム

2月 3～7	健康体操・動かす玉入れゲーム
10～14	健康体操・ミニユニカール
17～21	健康体操・誕生会
24～28	健康体操・ひなゲーム
3月 1	健康体操・ひなゲーム
4～8	健康体操・重さ当てゲーム
11～15	健康体操・誕生会
18～19	健康体操・ゲーム大会
21～22	健康体操・ボウリング
25～29	健康体操・ゲーム大会

デイサービス施設内研修実施状況

4月11日	利用者の尊厳・人権擁護及び倫理について
5月17日	非常災害時の対応について
6月26日	緊急時の対応について（事故発生時に於いて）
7月11日	感染症及び食中毒対策について
8月20日	介護技術について
9月20日	認知症について
10月24日	身体拘束・虐待防止について
11月28日	心肺蘇生法及びAEDについて
12月16日	防犯対策について
1月27日	通所介護事業及び予防介護自己点検について
2月25日	デイサービス自己評価について
3月28日	総合的問題点の検討

令和6年度

熊石デイサービスセンター利用状況

月別利用者登録数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
男	10	9	10	12	11	11	11	13	13	13	12	12
女	33	33	31	31	30	31	28	28	29	29	31	31
計	43	42	41	43	41	42	39	41	42	42	43	43

月別要介護状況（実績延利用数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
要支援 1	53	62	47	48	40	34	43	39	45	38	38	35	522
要支援 2	38	38	33	40	40	32	48	42	46	49	48	49	503
要介護 1	61	60	60	78	65	42	60	58	48	38	47	43	660
要介護 2	28	32	32	35	51	40	56	50	48	43	41	47	503
要介護 3	13	17	22	32	25	10	18	13	19	14	12	8	203
要介護 4													
要介護 5													
生きがい													
計	193	209	194	233	221	158	225	202	206	182	186	182	2,391

世帯状況

（令和7年3月31日現在）

1人暮らし	夫婦世帯	家族(子、孫等)と同居	計
16	7	20	43

地 域 別 利 用 数

折戸	相沼	館平	泊川	見日	鮎川	平	畳岩	根崎	雲石	鳴神	西浜	関内	計
3	9	2	6	4	3	5	2	3	3	1	1	1	43

デイサービスセンター利用頻度

	男	女	計
週1回	6	19	25
週2回	5	10	15
週3回	1	2	3
計	12	31	43

前年度比較状況(1)

年 度	営業日数 (1ヵ月平均)	利用登録数 (1ヵ月平均)	利用延人数 (1年間で)	1日平均利用数
令和5年度	20. 25日	46. 25人	2, 607人	10. 7人
令和6年度	20. 91日	41. 75人	2, 391人	9. 5人

前年度比較状況(2)

年 度	欠席延人数 (1年間で)	欠 席 理 由 (1年間の延人数)				
		入 院	体調不調	用 事	ショートステイ	その他
令和5年度	717人	280人	73人	137人	118人	109人
令和6年度	801人	277人	98人	119人	155人	152人

前年度比較状況(3)

新規・再利用状況

	新規利用数	再利用数	計
令和5年度	12人	1人	13人
令和6年度	18人	0人	18人

前年度比較状況(4)

利用中止状況

	体調不調	施設入所	長期入院	転居	死亡	都合	計
令和5年度	1人	11人	2人	1人	2人	3人	20人
令和6年度	0人	10人	6人	0人	1人	3人	20人

前年度比較状況(5)

体験利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
令和5年度	0	0	0	0	0	1	2	2	0	0	1	0	6
令和6年度	1	0	0	0	0	0	1	2	2	1	0	0	7

令和6年度 月別利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	月平均
活 動 日 数		22	21	20	22	21	19	23	21	21	20	20	21	251	20.91
月間利用延人数		193	209	194	233	221	158	225	202	206	182	186	182	2,391	
	累 計		402	596	829	1,050	1,208	1,433	1,635	1,841	2,023	2,209	2,391		
1日平均利用人数		8.77	9.95	9.7	10.59	10.52	8.31	9.78	9.62	9.81	9.1	9.3	8.67	114.12	9.5
相談 ・ 助言		193	209	194	233	221	158	225	202	206	182	186	182	2,391	199.25
日常動作訓練 及び機能訓練		193	209	194	233	221	158	225	202	206	182	186	182	2,391	199.25
健康チェック		193	209	194	233	221	158	225	202	206	182	186	182	2,391	199.25
送 迎		193	209	194	233	221	158	225	202	205	182	186	182	2,390	199.16
入 浴	特 浴	56	62	63	70	74	20	77	78	68	60	62	60	750	62.5
	一般浴	135	141	127	156	141	35	142	118	133	117	120	120	1,485	123.75
給 食		193	209	194	230	221	158	225	202	206	182	186	182	2,388	199

令和6年度

月別欠席状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用延人数		193	209	194	233	221	158	225	202	206	182	186	182	2,391
欠席延人数		93	59	52	56	59	84	54	50	62	72	73	87	801
欠 席 理 由	入 院	45	31	15	15	23	23	17	14	7	21	28	38	277
	体調不良	7	4	6	8	7	8	3	8	12	15	11	9	98
	用 事	12	9	6	11	15	16	12	7	11	3	5	12	119
	ショートステイ	12	4	5	5	2	24	10	17	19	21	19	17	155
	その他	17	11	20	17	12	13	12	4	13	12	10	11	152